

## 柳井商業高等学校跡地における施設整備の方向性

### (1) 「複合図書館」

#### 「検討のポイント」

- 現在の実施設計に基づいた躯体・構造を変更せずに調整を行うこと
- 周辺公共施設と連携し、ゾーン全体としての活用を図ること
- 多彩な情報発信の場としての仕組みを講じること
- 柳井商業高等学校の長い歴史をイメージできる取組を行うこと
- 効率的な維持管理と多くの人に利用される運用を図ること

#### 「整備の方向性」

- 閉架書庫の一部を取りやめ、市民活動センターや図書館の作業場として活用します。  
現柳井図書館の閉架書庫については、引き続き活用します。
- ギャラリースペースを拡充し、市民活動や防災・観光などに関する情報を発信します。
- デジタルサイネージの導入による効果的な情報発信を行います。
- 「翠ヶ丘」という名称を残すとともに、柳井商業高等学校の歴史などに触れることができる機会づくりを行います。
- 教育委員会事務局の現柳井図書館への移転を視野に、効率的な管理運営体制を構築します。
- 小中学生を対象にした休日や長期休業中のスクールバスについて、図書館までの運行を行います。
- 図書館協議会の設置や図書館サポーター制度を新設し、市民参画の運営を行います。

### (2) 防災機能を備えた「芝生広場」

#### 「検討のポイント」

- 実施設計を進める中で、更なる防災機能の充実を検討すること
- 市民の防災意識を啓発するための場所として活用すること

#### 「整備の方向性」

- 「防災バーゴラ」、「ソーラー照明」や「かまどベンチ」を整備するほか、井戸水の多目的な利用（散水、飲料水など）を図ります。
- 避難生活における車中泊やテント泊のニーズの高まりを受け、災害時を想定した芝生広場やグラウンド部分などの整備を行います。

### (3) 周辺公共施設の利用者も使用できる「駐車場」

#### 「検討のポイント」

- 今年度実施する駐車場、道路工事に反映可能な工夫を行うこと
- 高齢者、障がい者や子育て世代が利用しやすい環境を整えること

#### 「整備の方向性」

- 高齢者、障がい者や乳幼児連れの方も多目的駐車場に停めやすいよう、ピクトグラムなどの表示を工夫するとともに、雨天時に車から乗降しやすいよう、多目的駐車場に屋根を設けます。
- ゾーン全体で車と歩行者、自転車等が共存できるよう歩行者通行部分のカラー化（明るい緑色）など道路環境の整備を図ります。
- 姫田古市線（柳井小学校前）大型車の通行規制解除と速度規制（30km/h）の継続について、公安委員会と協議します。

### (4) 隣接する施設の会議室等を共用する「弓道場」

#### 「検討のポイント」

- 既存の武道場やセミナーハウスを活用した弓道場を整備すること

#### 「整備の方向性」

- 柳井市弓道連盟など利用者との協議を踏まえた整備を進めます。
- 現在の弓道場は、移転完了後に建物付きで土地を売却処分します。